

日本整形外科学会 教育研修単位受講申込書

申込者控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡してください。

ご所属:

氏名:

日本整形外科学会 会員番号:

1日目 2024年11月1日(金)

受講希望欄	時間	会場	種別	演題名	演者	単位種別 必須分野	認定番号
	13:40~14:40	第8会場	教育講演 08	リハビリテーション医療における各種意見書・診断書の書き方: 身体障害者診断書を中心に	高岡 徹	1,13,Re	24-1372-001
	14:50~15:50	第1会場	教育講演 01	脊髄損傷のリハビリテーション医学・医療:歴史と展望	加藤 真介	7,13,SS	24-1372-003
	14:50~15:50	第3会場	教育講演 05	非侵襲的Neuromodulationのリハビリテーション医療への応用	藤原 俊之	13,Re	24-1372-004
	14:50~15:50	第8会場	教育講演 09	下肢虚血への疼痛及び微小血管循環改善を目的としたニュー ロモデュレーション療法	上利 崇	1,13,Re	24-1372-002
	16:00~17:00	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 03	①脳性麻痺の装具・補装具 ②神経発達症(発達障害)のリハビリテーション診療	①志村 司 ②橋本 圭司	3,13,Re	24-1372-005
	17:10~18:10	第1会場	教育講演 03	がんのリハビリテーション医学・医療:歴史と展望	辻 哲也	5,13,Re	24-1372-008
	17:10~18:10	第3会場	教育講演 07	自立訓練事業/就労移行支援事業における社会リハビリテ ーション	菊地 尚久	13,Re	24-1372-009
	17:10~18:10	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 04	①パーキンソン病のリハビリテーション治療のポイント ②ポストポリオ症候群	①中馬 孝容 ②青柳 陽一郎	8,13,Re	24-1372-006
	17:10~18:10	第8会場	教育講演 11	頸髄損傷後の機能回復の予測と治療戦略	植村 修	7,13,SS	24-1372-007
					1,000円×()=(,000)円		

< 本学術集会で取得可能な単位数について >

第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会で取得できる日本整形外科学会の単位数の上限は【21単位】です。

そのうち、オンデマンド受講により取得できる単位数の上限は【14単位】です。

現地で多く単位を取得した場合、会期後のオンデマンド受講で取得できる単位数が減りますのでご注意ください。

※この用紙は現地にて取得できる単位の申込書となります。

オンデマンド受講で取得予定単位については別途ホームページからお申し込みください。(11月20日配信開始後からお申込みいただけます)

< 日本整形外科学会専門医資格継続必須分野番号 >

(S)スポーツ単位 (R)リウマチ単位 (SS)脊椎脊髄病単位 (Re)運動器リハビリテーション単位

- | | | |
|-----------------------|---|--|
| [1] 整形外科基礎科学 | [2] 外傷性疾患(スポーツ障害を含む) | [3] 小児整形外科疾患(先天異常, 骨系統疾患を含む, ただし外傷を除く) |
| [4] 代謝性骨疾患(骨粗鬆症を含む) | [5] 骨・軟部腫瘍 | [6] リウマチ性疾患, 感染症 |
| [8] 神経・筋疾患(末梢神経麻痺を含む) | [9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患 | [10] 手関節・手疾患(外傷を含む) |
| [12] 膝・足関節・足疾患 | [13] リハビリテーション(理学療法, 義肢装具を含む) | [11] 骨盤・股関節疾患 |
| [14-1]医療安全 | [14-2]感染対策 | [14-3]医療倫理 |
| [14-4]その他の共通講習 | [14-5]医学全般にわたる講演会などで、14-1~14-4 に当てはまらないもの | |

日本整形外科学会
教育研修単位受講申込書

事務局控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡してください。

ご所属:

氏名:

日本整形外
科学会会員

番号:

1日目 2024年11月1日(金)

受講希望欄	種別
	教育講演 08
	教育講演 01
	教育講演 05
	教育講演 09
	基本診療レクチャーマラソン 03
	教育講演 03
	教育講演 07
	基本診療レクチャーマラソン 04
	教育講演 11
1,000円×()=(,000)円	

【1日目】

日本整形外科学会 教育研修単位受講申込書

申込者控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡しく下さい。

ご所属:

氏名:

日本整形外科学会 会員番号:

2日目 2023年11月2日(土)

受講希望欄	時間	会場	種別	演題名	演者	単位種別 必須分野	認定番号
	8:30~9:30	第8会場	教育講演 26	SDH(健康の社会的決定要因)とリハビリテーション医療	藤原 大	1,13,Re	24-1372-010
	9:40~10:40	第1会場	教育講演 13	神経変性疾患のリハビリテーション医学・医療:歴史と展望	植木 美乃	8,13,Re	24-1372-011
	9:40~10:40	第3会場	教育講演 20	ICFのmodernizationと臨床活用に向けた検討	向野 雅彦	1,13,Re	24-1372-012
	10:50~11:50	第1会場	教育講演 14	切断のリハビリテーション医学・医療:歴史と展望	浅見 豊子	13,Re	24-1372-014
	10:50~11:50	第3会場	教育講演 21	運動スキル習得を目指すリハビリテーション治療	長谷 公隆	1,13,Re	24-1372-013
	10:50~11:50	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 07	①神経疾患のリハビリテーション診療 ②筋ジストロフィーのリハビリテーション診療	①西田 大輔 ②和田 彩子	8,13,Re	24-1372-015
	10:50~11:50	第8会場	教育講演 28	骨から見る包括的摂食嚥下リハビリテーション	宮城 翠	13,Re	24-1372-016
	12:10~13:10	第2会場	ランチョンセミナー 02	脳卒中上肢機能障害に対する新しいリハビリテーション治療	藤原 俊之	13,Re	24-1372-017
	12:10~13:10	第3会場	ランチョンセミナー 03	神経・筋疾患、脊髄損傷の呼吸障害に対するリハビリテーション診療 ~近年の知見を中心に~	土岐 明子	7,13,Re	24-1372-018
	12:10~13:10	第9会場	ランチョンセミナー 06	集中治療室から地域医療へ:途切れない積極的リハビリテーション治療の拡大とその真意	尾川 貴洋	13,Re	24-1372-019

< 本学術集会で取得可能な単位数について >

第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会で取得できる日本整形外科学会の単位数の上限は【21単位】です。

そのうち、オンデマンド受講により取得できる単位数の上限は【14単位】です。

現地で多く単位を取得した場合、会期後のオンデマンド受講で取得できる単位数が減りますのでご注意ください。

※この用紙は現地にて取得できる単位の申込書となります。

オンデマンド受講で取得予定単位については別途ホームページからお申し込みください。(11月20日配信開始後からお申込みいただけます)

< 日本整形外科学会専門医資格継続必須分野番号 >

(S) スポーツ単位 (R) リウマチ単位 (SS) 脊椎脊髄病単位 (Re) 運動器リハビリテーション単位

- | | | |
|-----------------------|--|--------------------------------------|
| [1] 整形外科基礎科学 | [2] 外傷性疾患(スポーツ障害を含む) | [3] 小児整形外科疾患(先天異常、骨系統疾患を含む、ただし外傷を除く) |
| [4] 代謝性骨疾患(骨粗鬆症を含む) | [5] 骨・軟部腫瘍 | [6] リウマチ性疾患、感染症 |
| [8] 神経・筋疾患(末梢神経麻痺を含む) | [9] 肩甲骨・肩・肘関節疾患 | [10] 手関節・手疾患(外傷を含む) |
| [12] 膝・足関節・足疾患 | [13] リハビリテーション(理学療法、義肢装具を含む) | [11] 骨盤・股関節疾患 |
| [14-1]医療安全 | [14-2]感染対策 | [14-3]医療倫理 |
| [14-4]その他の共通講習 | [14-5]医学全般にわたる講演会などで、14-1~14-4に当てはまらないもの | |

日本整形外科学会 教育研修単位受講申込書

事務局控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡しく下さい。

ご所属:

氏名:

日本整形外
科学会会員
番号:

2日目 2023年11月2日(土)

受講希望欄	種別
	教育講演 26
	教育講演 13
	教育講演 20
	教育講演 14
	教育講演 21
	基本診療レクチャーマラソン 07
	教育講演 28
	ランチョンセミナー 02
	ランチョンセミナー 03
	ランチョンセミナー 06

日本整形外科学会 教育研修単位受講申込書

申込者控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡しください。

ご所属:

氏名:

日本整形外科学会 会員番号:

2日目 2023年11月2日(土)

受講希望欄	時間	会場	種別	演題名	演者	単位種別 必須分野	認定番号
	13:30~14:30	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 08	①関節リウマチのリハビリテーション診療 ②下肢外傷のリハビリテーション ー 荷重時期の最適化ー	①永房 鉄之 ②依光 正則	13,R	24-1372-021
	13:30~14:30	第8会場	教育講演 29	手指型訓練支援ロボットの臨床活用と今後の課題	越智 光宏	13,Re	24-1372-020
	14:40~15:40	第3会場	教育講演 23	脊髄再生医療領域におけるリハビリテーション医療の重要性	田代 祥一	7,13,Re	24-1372-022
	14:40~15:40	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 09	①上肢切断と義手ー 能動義手と筋電義手ー ②下肢切断と義足	①陳 隆明 ②濱田 全紀	13,Re	24-1372-023
	14:40~15:40	第8会場	教育講演 30	足の保存療法ーリハビリテーションを中心にー	高倉 義幸	12,13,Re	24-1372-024
	15:50~16:50	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 10	①免疫性末梢神経障害のリハビリテーション診療 ②末梢性顔面神経麻痺のリハビリテーション診療	①山中 義崇 ②笠原 隆	8,13,Re	24-1372-025
	17:00~18:00	第1会場	教育講演 18	急性期リハビリテーション治療に役立つ医学的知識 ～安静臥床の生理学的変化と機能改善の促進～	田島 文博	1,13,Re	24-1372-027
	17:00~18:00	第3会場	教育講演 25	変わりゆく精神科医療 ～リハビリテーション医療とのコラボレーションを考える～	北村 立	13,Re	24-1372-026
	17:00~18:00	第4会場	イブニングセミナー 01	痙縮治療戦略と戦術	竹林 成典	8,13,Re	24-1372-029
	17:00~18:00	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 11	①脊髄障害評価の基本 ②脊髄損傷と自律神経障害	①松岡 美保子 ②松本 聡子	7,13,SS	24-1372-028
				1,000円×()=(,000)円			

< 本学術集会で取得可能な単位数について >

第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会で取得できる日本整形外科学会の単位数の上限は【21単位】です。

そのうち、オンデマンド受講により取得できる単位数の上限は【14単位】です。

現地で多く単位を取得した場合、会期後のオンデマンド受講で取得できる単位数が減りますのでご注意ください。

※この用紙は現地にて取得できる単位の申込書となります。

オンデマンド受講で取得予定単位数については別途ホームページからお申し込みください。(11月20日配信開始後からお申込みいただけます)

< 日本整形外科学会専門医資格継続必須分野番号 >

(S) スポーツ単位 (R) リウマチ単位 (SS) 脊椎脊髄病単位 (Re) 運動器リハビリテーション単位

- | | | |
|-----------------------|-------------------------------|---|
| [1] 整形外科基礎科学 | [2] 外傷性疾患(スポーツ障害を含む) | [3] 小児整形外科疾患(先天異常, 骨系統疾患を含む, ただし外傷を除く) |
| [4] 代謝性骨疾患(骨粗鬆症を含む) | [5] 骨・軟部腫瘍 | [6] リウマチ性疾患, 感染症 |
| [8] 神経・筋疾患(末梢神経麻痺を含む) | [9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患 | [10] 手関節・手疾患(外傷を含む) |
| [12] 膝・足関節・足疾患 | [13] リハビリテーション(理学療法, 義肢装具を含む) | [11] 骨盤・股関節疾患 |
| [14-1] 医療安全 | [14-2] 感染対策 | [14-3] 医療倫理 |
| [14-4] 医療安全 | [14-4] 医療倫理 | [14-4] その他の共通講習 |
| [14-5] 医療安全 | [14-5] 医療倫理 | [14-5] 医学全般にわたる講演会などで, 14-1~14-4 に当てはまらないもの |

日本整形外科学会
教育研修単位受講申込書

事務局控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡しください。

ご所属:

氏名:

日本整形外
科学会会員
番号:

2日目 2023年11月2日(土)

受講希望欄	種別
	基本診療レクチャーマラソン 08
	教育講演 29
	教育講演 23
	基本診療レクチャーマラソン 09
	教育講演 30
	基本診療レクチャーマラソン 10
	教育講演 18
	教育講演 25
	イブニングセミナー 01
	基本診療レクチャーマラソン 11
1,000円×()=(,000)円	

日本整形外科学会 教育研修単位受講申込書

申込者控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡しください。

ご所属:

氏名:

日本整形外科学会 会員番号:

3日目 2024年11月3日(日)

受講希望欄	時間	会場	種別	演題名	演者	単位種別 必須分野	認定番号
	8:30~9:30	第1会場	教育講演 31	脳卒中リハビリテーション医学・医療の歴史と展望	園田 茂	13,Re	24-1372-032
	8:30~9:30	第2会場	教育講演 36	ICU/周術期医療-活動の最大化に向けて-	笠井 史人	1,13,Re	24-1372-031
	8:30~9:30	第3会場	教育講演 41	パラスポーツにおけるリハビリテーション科医のかかわり	三上 幸夫	2,13,S	24-1372-030
	9:40~10:40	第1会場	教育講演 32	運動器疾患のリハビリテーション医学・医療・歴史と展望	津田 英一	1,13,Re	24-1372-033
	9:40~10:40	第2会場	教育講演 37	拡大するリハビリテーション治療の守備範囲	安保 雅博	1,13,Re	24-1372-035
	9:40~10:40	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 13	①神経伝導検査、誘発電位 ②針筋電図の基礎知識	①補永 薫 ②児玉 三彦	8,13,Re	24-1372-034
	10:50~11:50	第1会場	教育講演 33	小児の(リ)ハビリテーション医学・医療:日本における歴史と展望	小崎 慶介	3,13,Re	24-1372-038
	10:50~11:50	第2会場	教育講演 38	THAにならないためのリハビリテーションと残念ながらTHAになった後のリハビリテーション	三谷 茂	11,13,Re	24-1372-036
	10:50~11:50	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 14	①脳卒中患者における痙縮の治療戦略 ②エコーガイド下ボツリヌス治療	①蜂須賀 明子 ②古川 俊明	8,13,Re	24-1372-037
	12:10~13:10	第1会場	ランチョンセミナー 07	患者のQOLと治療ニーズに応える痙縮治療とは	藤原 清香	8,13,Re	24-1372-039

< 本学術集会で取得可能な単位数について >

第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会で取得できる日本整形外科学会の単位数の上限は【21単位】です。

そのうち、オンデマンド受講により取得できる単位数の上限は【14単位】です。

現地で多く単位を取得した場合、会期後のオンデマンド受講で取得できる単位数が減りますのでご注意ください。

※この用紙は現地にて取得できる単位の申込書となります。

オンデマンド受講で取得予定単位については別途ホームページからお申し込みください。(11月20日配信開始後からお申込みいただけます)

< 日本整形外科学会専門医資格継続必須分野番号 >

(S)スポーツ単位 (R)リウマチ単位 (SS)脊椎脊髄病単位 (Re)運動器リハビリテーション単位

- | | | |
|------------------------------|-----------------------|---|
| [1] 整形外科基礎科学 | [2] 外傷性疾患(スポーツ障害を含む) | [3] 小児整形外科疾患(先天異常,骨系統疾患を含む,ただし外傷を除く) |
| [4] 代謝性骨疾患(骨粗鬆症を含む) | [5] 骨・軟部腫瘍 | [6] リウマチ性疾患,感染症 |
| [7] 脊髄・脊髄疾患 | [8] 神経・筋疾患(末梢神経麻痺を含む) | [9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患 |
| [10] 手関節・手疾患(外傷を含む) | [11] 骨盤・股関節疾患 | [12] 膝・足関節・足疾患 |
| [13] リハビリテーション(理学療法,義肢装具を含む) | [14-1] 医療安全 | [14-2] 感染対策 |
| [14-3] 医療倫理 | [14-4] その他の共通講習 | [14-5] 医学全般にわたる講演会などで、14-1~14-4に当てはまらないもの |

日本整形外科学会
教育研修単位受講申込書

事務局控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡しください。

ご所属:

氏名:

日本整形外
科学会会員
番号:

3日目 2024年11月3日(日)

受講希望欄	種別
	教育講演 31
	教育講演 36
	教育講演 41
	教育講演 32
	教育講演 37
	基本診療レクチャーマラソン 13
	教育講演 33
	教育講演 38
	基本診療レクチャーマラソン 14
	ランチョンセミナー 07

日本整形外科学会 教育研修単位受講申込書

申込者控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡してください。

ご所属:

氏名:

日本整形外科学会 会員番号:

3日目 2024年11月3日(日)

受講希望欄	時間	会場	種別	演題名	演者	単位種別 必須分野	認定番号
	12:10～13:10	第2会場	ランチョンセミナー 08	身体運動と発声認知課題を統合した二重課題(デュアルタスク)訓練による身体機能及び認知機能の向上効果	安保 雅博	13,Re	24-1372-040
	12:10～13:10	第3会場	ランチョンセミナー 09	リハビリテーション医学・医療におけるトレッドミルの多様な活用可能性	向野 雅彦	13,Re	24-1372-041
	12:10～13:10	第9会場	ランチョンセミナー 10	リハビリテーション治療に活用すべき漢方薬	美津島 隆	13,Re	24-1372-042
	13:30～14:30	第1会場	教育講演 34	慢性疼痛のリハビリテーション医学・医療:歴史と展望	木村 慎二	1,13,Re	24-1372-045
	13:30～14:30	第2会場	教育講演 39	脳科学とリハビリテーション医学をつなぐ「脳可塑性」の探究	大林 茂	13,Re	24-1372-043
	13:30～14:30	第3会場	教育講演 43	「Exercise is Medicine(運動は万能薬)」を支える分子基盤	澤田 泰宏	1,13,Re	24-1372-044
	14:40～15:40	第1会場	教育講演 35	臨床神経生理学とリハビリテーション医学・医療:歴史と展望	正門 由久	8,13,Re	24-1372-046
	14:40～15:40	第2会場	教育講演 40	スポーツ障害・外傷に対するリハビリテーションの役割	松浦 哲也	2,13,S	24-1372-048
	14:40～15:40	第3会場	教育講演 44	神経疾患に対するリハビリテーション戦略～立位歩行障害を中心に～	三原 雅史	8,13,Re	24-1372-047
				1,000円×()=(,000)円			

< 本学術集会で取得可能な単位数について >

第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会で取得できる日本整形外科学会の単位数の上限は【21単位】です。

そのうち、オンデマンド受講により取得できる単位数の上限は【14単位】です。

現地で多く単位を取得した場合、会期後のオンデマンド受講で取得できる単位数が減りますのでご注意ください。

※この用紙は現地にて取得できる単位の申込書となります。

オンデマンド受講で取得予定単位については別途ホームページからお申し込みください。(11月20日配信開始後からお申込みいただけます)

< 日本整形外科学会専門医資格継続必須分野番号 >

(S)スポーツ単位 (R)リウマチ単位 (SS)脊椎脊髄病単位 (Re)運動器リハビリテーション単位

- | | | |
|-----------------------|--|--------------------------------------|
| [1] 整形外科基礎科学 | [2] 外傷性疾患(スポーツ障害を含む) | [3] 小児整形外科疾患(先天異常、骨系統疾患を含む、ただし外傷を除く) |
| [4] 代謝性骨疾患(骨粗鬆症を含む) | [5] 骨・軟部腫瘍 | [6] リウマチ性疾患、感染症 |
| [7] 神経・筋疾患(末梢神経麻痺を含む) | [8] 肩甲帯・肩・肘関節疾患 | [9] 手関節・手疾患(外傷を含む) |
| [10] 膝・足関節・足疾患 | [11] リハビリテーション(理学療法、義肢装具を含む) | [12] 骨盤・股関節疾患 |
| [13] 医療安全 | [14-1] 感染対策 | [14-2] 医療倫理 |
| [14-3] その他の共通講習 | [14-4] 医学全般にわたる講演会などで、14-1～14-4 に当てはまらないもの | [14-5] |

日本整形外科学会
教育研修単位受講申込書

事務局控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡してください。

ご所属:

氏名:

日本整形外
科学会会員
番号:

3日目 2024年11月3日(日)

受講希望欄	種別
	ランチョンセミナー 08
	ランチョンセミナー 09
	ランチョンセミナー 10
	教育講演 34
	教育講演 39
	教育講演 43
	教育講演 35
	教育講演 40
	教育講演 44
1,000円×()=(,000)円	